キャラクター名
紲夏 凌(せつな りょう)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン オルクス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプショナル		年齢	26歳	性別	女性
覚醒	忘却	衝動	解放	初期侵食率	43 %
出自	天涯孤独 【UGN】	経験	古強者 【チルドレン達】	邂逅	借り 【半田半蔵】

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	3	0	0			3

HP	26
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鬼切りの古太刀	白兵	2r+6	3	10		Eロイスを一つ解除する。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
デモンズシード	
コネ：UGN幹部	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者<レガシー>	P	N		
半田半蔵	P 有為	N 無関心		
チルドレン達	P 憧憬	N 無関心		
UGN	P 感服	N 無関心		
櫂 トシキ	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセハヌマーン	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果： クリティカルーLV								
縮地	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果： 戦闘/全力移動 シナリオLV回								
バックスタブ	5	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果： 攻撃力＋LV×5 基本侵蝕＋4点								
電光石火	3	3	メジャー	-	-	メジャー	-	
効果： ダイス＋LV＋1個 HP－1D								
音速攻撃	3	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果： ダイス＋LV個								
軽功	★							
効果： 壁や水面でも移動が可能								
猫の道	★							
効果： 領域を変動させて移動を可能にする								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

最初の風景は、肌を突くような寒い冬の空だった。
なぜ自分がそこに居たのか、誰かと一緒ではなかったのか、いまとなっては分からなかった。
いや、きっと当時の自分が思想したとして、分からなかっただろう。
私の手に残っていたのは、異常な能力と、一振りの刀だけ。
幼い子どもが持つにはおよそ無愛想な代物を、私は直感的に手放してはいけないと思った。
そして、それは正しかった。
表の居場所無くした私は、裏の世界で生きるしかなく、そこでその刀は大いに役に立った。

私には他の人には出来ない異常な力があった。
水の上も、建物の側面も当たり前のように歩けていた。
人に見られれば奇怪な視線を送られ、居心地の悪さを常に感じていた。
何故、周りの人に自分と同じような人は居ないのか。
何故、周りの人は自分のように身体を焼くような感覚を覚えないのか。
考え、考え付いたところには、何も、存在していなかった。

それからしばらく立った頃、おかしな生物と出会った。
それは虎のような体躯に、鷲のような翼を持ち、蛇の様な触手を持つ、怪物だった。
初めて出会う醜態の権化のような『ソレ』を、私は本能的に切り捨てた。
本能的、というのも正しくはないのだろう。
手に収めていた刀が、『斬れ』と私に言ってきたのだ。
頭がおかしくなったのだろうと、本当に狂ってしまったのだと考えを巡らせていた時、
数十メートルもの上空から人が降ってきた。